

2010 国勢調査 10月1日

国勢調査を 実施します

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人や世帯が対象です。

平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

9月23日(木)から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。

記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、郵送で提出していただきます。

調査についての問い合わせは、コールセンターへお願いいたします。

◆国勢調査コールセンター

設置期間 10月31日(日)まで

受付時間 午前8時～午後9時

(土・日曜日、祝日も利用できます)

☎0570-01-2010

PHS・一部のIP電話

☎03-6738-6677

問合せ先

困情報管理グループ

☎52-1111 (内線329)



パーキンソン病患者・ 家族教室

よりよい療養生活のための知識を楽しく学びましょう。

講話 「パーキンソン病の理解と治療について―外科的治療の現状―」

講師 梅村淳氏 (名古屋市立大学病院神経外科)

とき 10月6日(水) 午後1時30分～3時30分

ところ 衣浦東部保健所3階大会議室

対象 パーキンソン病患者とその家族

費用 無料

申込方法 10月5日(火)までに、

衣浦東部保健所へ直接申し込んでください。

申込・問合せ先

衣浦東部保健所健康支援課地域保健グループ

☎21-4778

アナログ放送終了まであと30日

地上デジタル放送への 対応はお早めに

アナログ放送は、平成23年7月1日からの放送終了のお知らせ画面などの表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了(完全停波)します。

したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。

受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログチューナーを地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。UHFアンテナは、地域によって新たに設置・調整などが必要な場合があります。その他、ケーブルテレビに加入

することにより視聴する方法もあります。

共同アンテナ施設でテレビをご覧の方は、デジタル化のための施設改修が必要です。

施設改修の工事には一定の時間を要し、アナログ放送終了が近づくに従い工事が集中するため、手遅れにならないよう早めの対応が重要です。ただし、ビル陰などを原因とする受信障害対策共聴施設でテレビをご覧の方は、受信障害が解消される場合にはご自宅にUHFアンテナを設置することも可能です。

これらの地デジの準備に当たらない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)がお手伝いします。まずは、デジサポにお電話ください。

また、政府はエコポイントによるデジタルテレビの購入支援を行っています。購入期限は本年12月末なので早めにご利用ください。

このエコポイントはアンテナ工事にも利用できます。

経済的な理由などで地上デジタル放送に対応できない世帯(非課税の障がい者世帯など)に対しては、簡易チューナーの

無償給付などの支援を行っています。

詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。

一方、BSアナログ放送も平成23年7月24日までに終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いします。

一般的な問合せ先

・デジサポ(総務省 テレビ受信者支援センター)
<http://digiinfo.jp/>

・デジサポ愛知
<http://digiinfo.jp/branch/aichi/27/>

☎052-308-3930
・総務省 地デジチューナー支援実施センター
<http://www.chidejishien.jp/>

☎0570-063840

善意をありがとうございました

(敬称略)

市へ

不二商会

社会福祉協議会へ

神谷 行光

トヨタL&Fカンパニー

おやじ会